



確かな学力の向上をめざして【7月】

■中部の子どもたちに力をつけるために「何ができるか」

「中部版スクラム教育（第3期）」事業がスタートしました！

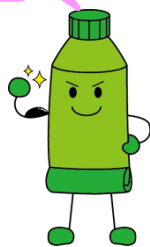
この事業は、中部地区の5つの教育委員会、学校がスクラムを組み、「各学校での学級経営の充実、特色ある校内研究の推進、確かな学力の向上、長期欠席及び不登校等の未然防止」を図る取組です。中部地区の課題は、各学校の課題でもあります。また課題を解決するためには、**全ての教職員がスクラムを組んで取り組むことが必要**です。

子どものために「何ができるか」を考え、みんなでがんばろう！

1 中部地区の課題

- 児童生徒に関すること
 - ◇長期欠席・不登校の出現率の高さ
 - ◇学力の二極化

- 教師に関すること
 - 学級経営の困難さ
 - 授業改善への取組
 - 若手教員の育成



2 課題解決に向けた取組

- (1) 学級集団づくりに向けた取組
 - (ア) 学級経営、教育相談、特別支援教育等に係るミニ研修
 - ・要請訪問としての出前研修
 - ・学校、中学校区、市町のニーズに合わせ、対象、内容を検討（別紙参照）

校内研修等に指導主事を派遣します。

依頼は、要請訪問の派遣申請書で承ります。

- (2) 研究推進の活性化に向けた取組
 - (ア) 計画訪問、要請訪問及び県事業に係る訪問
 - ・研究推進及び授業力向上に向けての指導助言
 - (イ) 研究主任等研修会（年2回開催）

・児童生徒の学力状況を客観的に捉えることで、授業改善の方向性が明確になります。
・全国学力・学習状況調査やNRT等の結果を有効に活用しましょう。

第1回は8月17日午前（半日）です。

- (3) 喫緊の課題に関する教員の指導力向上に向けた取組
 - (ア) 講師研修会
 - ・「10の視点」をもとにした授業づくり
 - (イ) 外国語担当者研修会

第1回の内容を、局HPに掲載予定です。ご覧ください。

